

平成25年度 外務省ODA予算の概要

I. 25年度当初予算

平成25年6月
(単位:億円)

	平成24年度		平成25年度	
	予算額	伸率	予算額	伸率
政府全体	5,612	▲2.0%	5,573	▲0.7%
うち 外務省	4,180	0.3%	4,212	0.7%
無償資金協力	1,616	6.4%	1,642	1.6%
JICA運営費交付金	1,454	0.2%	1,469	1.1%
分担金・拠出金	512	15.6%	499	▲2.5%
援助活動支援等	598	1.8%	601	0.4%

※平成24年度外務省ODAは特別会計により管理される復旧・復興枠を含めると4,182億円。

(参考) 24年度補正ODA予算追加額

(単位:億円)

政府全体	1,943	
うち 外務省	1,424	
【外務省分 主なもの】		
> 国連平和維持活動(PKO)分担金	22	> アジア圏等新興国・途上国の活力取り込み, 中小企業の国際展開支援 316
> ミャンマー緊急支援	66	> ODAを活用した地域活性化 18
> 紛争・災害対策等人道支援	424	> 防災・減災機能向上のための施設改修 20
> アフガニスタン支援	299	> JENESYS2.0及び北米地域との青少年交流 123
> 中東・北アフリカ支援	134	

II. 25年度当初予算の形態別概要

> 無償資金協力 1,642億円 (+26億円、+1.6%)

- 成長するアジア経済圏等の新興国・途上国の活力の取り込み(ミャンマーの日本企業展開支援、中小・小規模事業者の国際展開支援等)や ODA を活用した地域活性化・復興への貢献といった、予算編成の基本方針で示された「成長による富の創出」に資する分野等に重点化した上で所要額を計上
⇒ミャンマーの国造り支援・日本企業進出支援 66 億円、TICADV を念頭に置いたアプリカ支援 377 億円、日本の技術、インフラ輸出の推進等による日本企業の海外展開支援 323 億円、中小・小規模事業者の国際展開支援 25 億円、地方自治体等の国際展開支援 35 億円、国際社会の平和と安全に資する ODA 231 億円

> JICA運営費交付金 1,469億円 (+15億円、+1.1%)

- 成長するアジア経済圏等の新興国・途上国の活力の取り込み(ミャンマーの日本企業展開支援、中小・小規模事業者の国際展開支援等)や ODA を活用した地域活性化・復興への貢献といった、予算編成の基本方針で示された「成長による富の創出」に資する分野等に重点化した上で所要額を計上
⇒ミャンマーの国造り支援・日本企業進出支援 70 億円、TICADV を念頭に置いたアプリカ支援 254 億円、日本の技術、インフラ輸出の推進等による日本企業の海外展開支援 463 億円、中小・小規模事業者の国際展開支援 20 億円、地方自治体等の国際展開支援 18 億円、国際社会の平和と安全に資する ODA 169 億円

> 分担金・拠出金 499億円 (▲13億円、▲2.5%)

- 分担金及び義務的拠出金については、国際的な義務を誠実に履行
- 世界エイズ・結核・マラリア対策基金拠出金 100 億円(▲2 億円、▲2.36%) ※対前年度外貨▲3.55% ⇒国際公約の誠実な実現に向け、これまでの達成状況を踏まえ、必要額を措置。
- その他の任意拠出金(総額 249 億円(11 億円増、4.6%))については、ミレニアム開発目標の達成を始めとする既存のコミットメント等を踏まえてメリハリ付け
⇒国連開発計画(UNDP) 拠出金コアファンド* 66 億円(1 億円増、1.23%) ※対前年度外貨同額
国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) 拠出金 52 億円(前年度同額)
国連人口基金 (UNFPA) 拠出金 21 億円(0.3 億円増、1.23%) ※対前年度外貨同額 等

> 援助活動支援等

- 在外公館における経費 等